

事象の独立性

## Def (事象の独立性)

$A, B \subset S$  : independent

$$\iff P(A \cap B) = P(A)P(B)$$

\*  $\forall A \subset S, A, \emptyset$  : independent

\*  $P(A) = 0$  or  $P(B) = 0$

$\Rightarrow A, B$  : independent

( $\because$ )  $P(A \cap B) = 0$  と  $\forall$ .

$P(A \cap B) = P(A)P(B)$  が成り立つから。

〃

〃

//

\*  $A, B \subset S$  : independent

だとわかっているなら。

$P(A)$  と  $P(B)$  だけから  $P(A \cap B) (= P(A)P(B))$  を

計算でき、従って

$P(A \cup B), P(A^c \cap B), P(A|B), P(A|B^c)$

なども計算できる。

\*  $P(A \cap B)$  と  $P(A) > 0$  がわかっているなら

$$P(B) = \frac{P(A \cap B)}{P(A)}$$

$\leftarrow A, B$  : independent

も計算でき、上と同様に 様々な情報が得られる。

例.

$$S = \{1, 2, \dots, 6\}$$

$$E = \{2, 4, 6\} \text{ 偶数目が出るという事象}$$

$$A_4 = \{1, 2, 3, 4\} \text{ 4以下の目が出るという事象}$$

$$A_5 = \{1, 2, 3, 4, 5\} \text{ 5以下 } // //$$

$$P(E) = \frac{1}{2}$$

$$P(A_4) = \frac{2}{3}$$

$$P(A_5) = \frac{5}{6}$$

$$P(E \cap A_4) = \frac{1}{3}$$

$$P(E \cap A_5) = \frac{1}{3}$$

このとき.

$$\bullet P(E \cap A_4) = P(E)P(A_4) \left( \frac{1}{3} \right) \text{ なので}$$

$E$  と  $A_4$  は独立.

$$\bullet P(E \cap A_5) \neq P(E)P(A_5) \text{ なので}$$

$$\frac{1}{3} \quad \quad \quad \frac{1}{2} \cdot \frac{5}{6}$$

$E$  と  $A_5$  は独立ではない。

例.

ある製品について

A: 平均的な消費者が テレビのCMで  
製品広告にふれる。

B: 平均的な消費者が 看板を見て製品広告にふれる。

$$P(A) = \frac{1}{4}$$

$$P(B) = \frac{1}{20}$$

A, B: 独立とする。

(1) ある消費者がテレビと看板の両方で広告にふれる  
確率は?

$$P(A \cap B) = P(A)P(B) = \frac{1}{4} \cdot \frac{1}{20} = \frac{1}{80} \quad \underline{\underline{1.25\%}}$$

↑ A, B: 独立

(2) ある消費者が、どちらか一方の広告に  
ふれる確率は?

$$P(A \cup B) = P(A) + P(B) - P(A \cap B)$$

$$= \frac{1}{4} + \frac{1}{20} - \frac{1}{80}$$

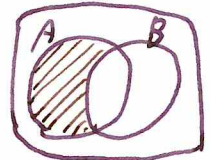
$$= \frac{23}{80} \quad \underline{\underline{28.75\%}}$$

(3) ある消費者が、テレビと看板のどちらでも  
広告にふれない確率は？

$$\begin{aligned} P(A^c \cap B^c) & \quad \downarrow \text{ド・モルガンの法則} \\ &= P((A \cup B)^c) \\ &= 1 - P(A \cup B) \\ &= 1 - \frac{23}{80} = \frac{57}{80} \quad \underline{\underline{71.25\%}} \end{aligned}$$

(4) テレビのCMは見たけど看板は見えない  
確率は？

$$\begin{aligned} P(A \cap B^c) &= P(A) - P(A \cap B) \\ &= \frac{1}{4} - \frac{1}{80} = \frac{19}{80} \quad \underline{\underline{23.75\%}} \end{aligned}$$



(5) 看板は見たけどテレビCMは見えない  
確率は？

$$\begin{aligned} P(A^c \cap B) &= P(B) - P(A \cap B) \\ &= \frac{1}{20} - \frac{1}{80} \\ &= \frac{3}{80} \quad \underline{\underline{3.75\%}} \end{aligned}$$

Th

$A, B \subset S$

$P(A) \neq 0$

$\Rightarrow$  Equivalent

①  $A, B$  : independent

i.e.  $P(A \cap B) = P(A)P(B)$

②  $P(B|A) = P(B)$

Proof

①  $\Leftrightarrow P(A \cap B) = P(A)P(B)$

$\Leftrightarrow P(B) = \frac{P(A \cap B)}{P(A)}$

$= P(B|A)$

$\uparrow P(A) \neq 0$

$\Leftrightarrow$  ②.

//

Cor

$A, B \subset S$

$P(A), P(B) \neq 0$

$\Rightarrow$  Equivalent

①  $A, B$  : independent

i.e.  $P(A \cap B) = P(A)P(B)$

②  $P(B|A) = P(B)$

③  $P(A|B) = P(A)$

← 事象 A とは無関係な値

← " B とは "

ex.

A: 日本が戦争にまき込まれる。

B: Xさんが総理大臣になる。 ( $P(B) > 0$ )

$$P(A|B) = P(A)$$

(結局アメリカ次第なので誰か日本の総理に  
なっても  $P(A)$  は不変。)

このとき、AとBは独立。

ex

A: 今後10年以内に死亡する。

B: 食事に気を付ける。 ( $P(B) > 0$ )

$$P(A|B) < P(A)$$

このとき AとBは独立ではない。

## Remark

- 2つの事象  $A, B$  が独立か、否か？  
を判定するためには、どのような情報が必要か？

①  $P(A), P(B), P(A \cap B)$

②  $P(B), P(B|A)$

③  $P(A), P(A|B)$

↑  
この3パターン

- $A, B$  が独立であることがわかっている場合は、

①  $P(A), P(B), P(A \cap B)$

のうち 2つがわかれば、残り 1つを求めることができる。

②  $P(B), P(B|A)$

③  $P(A), P(A|B)$

については、一方がわかれば、他方がわかる。

④  $P(A)$  と  $P(B)$  がわかれば、

$P(A|B), P(B|A), P(A \cap B) (= P(A)P(B))$  もわかる。

更に

$P(A \cup B) (= P(A) + P(B) - P(A)P(B))$  もわかる。

$P(A^c \cap B^c) (= P((A \cup B)^c) = 1 - P(A \cup B))$  も



問.

2つの事象  $A, B$  は独立で

$$P(A) = \frac{6}{10}$$

$$P(B|A) = \frac{1}{2} \quad \text{とする。}$$

このとき、

(1)  $P(A|B)$

(2)  $P(A \cap B)$

(3)  $P(A \cup B)$

(4)  $P(A^c \cap B^c)$

を求めなさい。

解.

(1)  $P(A|B) = P(A) = \underline{\underline{\frac{6}{10}}}$

(2)  $P(B)$  を求めよ。

$$P(B) = P(B|A) = \frac{1}{2}$$

$$\text{よって、} P(A \cap B) = P(A)P(B) = \frac{6}{10} \cdot \frac{1}{2} = \underline{\underline{\frac{3}{10}}}$$

(3)  $P(A \cup B)$

$$= P(A) + P(B) - P(A \cap B)$$

$$= \frac{6}{10} + \frac{1}{2} - \frac{3}{10}$$

$$= \underline{\underline{\frac{8}{10}}}$$

(4)  $P(A^c \cap B^c) = P((A \cup B)^c)$

$$= 1 - P(A \cup B) = \underline{\underline{\frac{2}{10}}}$$

Th

$A, B, C, S$  independent

$\Rightarrow A^c, B^c (C, S) : \text{independent}$

Proof

Since  $A$  and  $B$  are independent,

$$P(A \cap B) = P(A) \cdot P(B). \quad \text{--- (*)}$$

We will prove that  $P(A^c \cap B^c) = P(A^c) \cdot P(B^c)$ .

$$\begin{aligned} P(A^c \cap B^c) &= P((A \cup B)^c) && \left. \begin{array}{l} \text{ド・モルガンの} \\ \text{確率の性質} \end{array} \right\} \\ &= 1 - P(A \cup B) \\ &= 1 - [P(A) + P(B) - P(A \cap B)] && \left. \begin{array}{l} \text{加法定理} \\ \text{---} \end{array} \right\} \\ &= 1 - P(A) - P(B) + P(A \cap B) && \left. \begin{array}{l} \text{---} \\ \text{---} \end{array} \right\} \text{(*)} \\ &= 1 - P(A) - P(B) + P(A)P(B) \\ &= (1 - P(A))(1 - P(B)) && \left. \begin{array}{l} \text{---} \\ \text{---} \end{array} \right\} \text{確率の性質} \\ &= P(A^c)P(B^c) \end{aligned}$$

※ 仮定  $P(A \cap B) = P(A)P(B)$  を使うため、"補集合"を外して  
考えるのがコツ。

仮定を使った後、また補集合の話にもどす。

$A, B \subset S$  : independent

$\Rightarrow A^c, B$  : independent

Proof

We will prove that

$$\underline{P(A^c \cap B) = P(A^c)P(B)}.$$

It holds that

$$P(A^c \cap B) = P(B) - \underline{P(A \cap B)}$$

$$= P(B) - \underline{P(A)P(B)}$$

$$= P(B)(1 - P(A))$$

$$= P(A^c)P(B).$$

}  $A, B$  : independent

//

Def.

$A, B, C$  (C.S) : independent

$$\Leftrightarrow P(A \cap B \cap C) = P(A)P(B)P(C)$$

$$P(A \cap B) = P(A)P(B)$$

$$P(B \cap C) = P(B)P(C)$$

$$P(C \cap A) = P(C)P(A)$$

Remark

$A, B, C$  (C.S) : independent

$\Rightarrow A, B$  : independent

$B, C$  : "

$C, A$  : "

\* 逆は言えない。

Fr

$A, B, C$  (CS) : independent  
 $\Rightarrow A^c, B^c, C^c$  : independent

Proof

$$P(A^c \cap B^c) = P(A^c)P(B^c)$$

Since  $A$  and  $B$  are independent,  
 $A^c$  and  $B^c$  are also independent.

Thus, OK.  $\downarrow$

$$\left. \begin{array}{l} P(B^c \cap C^c) = P(B^c)P(C^c) \\ P(C^c \cap A^c) = P(C^c)P(A^c) \end{array} \right) \text{OK}$$

$$P(A^c \cap B^c \cap C^c) = P(A^c)P(B^c)P(C^c)$$

$$\text{LHS} = P((A \cup B \cup C)^c)$$

$$= 1 - P(A \cup B \cup C)$$

$$= 1 - [P(A) + P(B) + P(C) - P(A \cap B) - P(B \cap C) - P(C \cap A) + P(A \cap B \cap C)]$$

$$= 1 - P(A) - P(B) - P(C) + P(A)P(B)$$

$$+ P(B)P(C) + P(C)P(A) - P(A)P(B)P(C)$$

$$= (1 - P(A))(1 - P(B))(1 - P(C))$$

$$= P(A^c)P(B^c)P(C^c)$$

//

Th

$A, B, C$  (C.S): independent  
 $\Rightarrow A, B, C^c$ : independent

Proof

$$\underline{P(A \cap B) = P(A)P(B)}$$

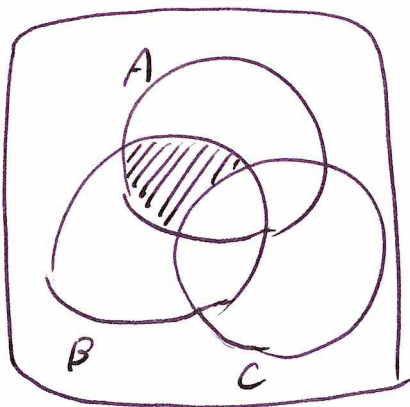
$$\underline{P(B \cap C^c) = P(B)P(C^c)}$$

$$\underline{P(C^c \cap A) = P(C^c)P(A)}$$

} OK.

$$\underline{P(A \cap B \cap C^c) = P(A)P(B)P(C^c)}$$

$$\begin{aligned} \text{LHS} &= P(A \cap B) - P(A \cap B \cap C) \\ &= P(A)P(B) - P(A)P(B)P(C) \\ &= P(A)P(B)(1 - P(C)) \\ &= P(A)P(B)P(C^c). \end{aligned}$$



$$\begin{aligned} (A \cap B \cap C^c) \cup (A \cap B \cap C) \\ = A \cap B \end{aligned}$$

Ex 1

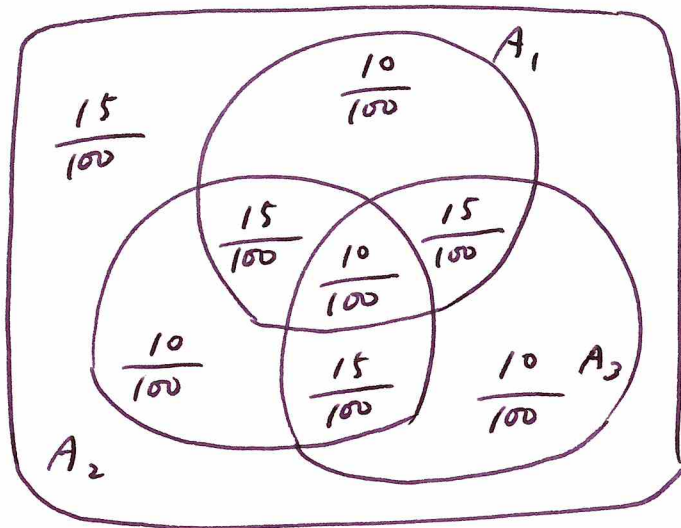
$A_1, A_2$  : independent

$A_2, A_3$  : "

$A_3, A_1$  : "

) — (\*)

$$\Rightarrow P(A_1 \cap A_2 \cap A_3) = P(A_1)P(A_2)P(A_3)$$



$$P(A_1) = P(A_2) = P(A_3) = \frac{1}{2}$$

$$P(A_1 \cap A_2) = P(A_2 \cap A_3) = P(A_3 \cap A_1) = \frac{1}{4}$$

$\therefore$  (\*) are met.

However,

$$P(A_1 \cap A_2 \cap A_3) = \frac{10}{100} \neq P(A_1)P(A_2)P(A_3) = \frac{1}{8}$$

Th

$A, B, C \subset S$  : independent  
 $\Rightarrow A \cap B, C$  : independent

Proof.

We will prove that  $P((A \cap B) \cap C) = P(A \cap B)P(C)$ .

Since  $A, B, C$  are independent,

$$P(A \cap B) = P(A)P(B). \quad \text{--- (*)}$$

Furthermore,

$$P((A \cap B) \cap C)$$

$$= P(A \cap B \cap C)$$

$$= \underline{P(A)P(B)P(C)}$$

$$= \underline{P(A \cap B)P(C)}$$

}  $A, B, C$  : independent

} (\*)

//



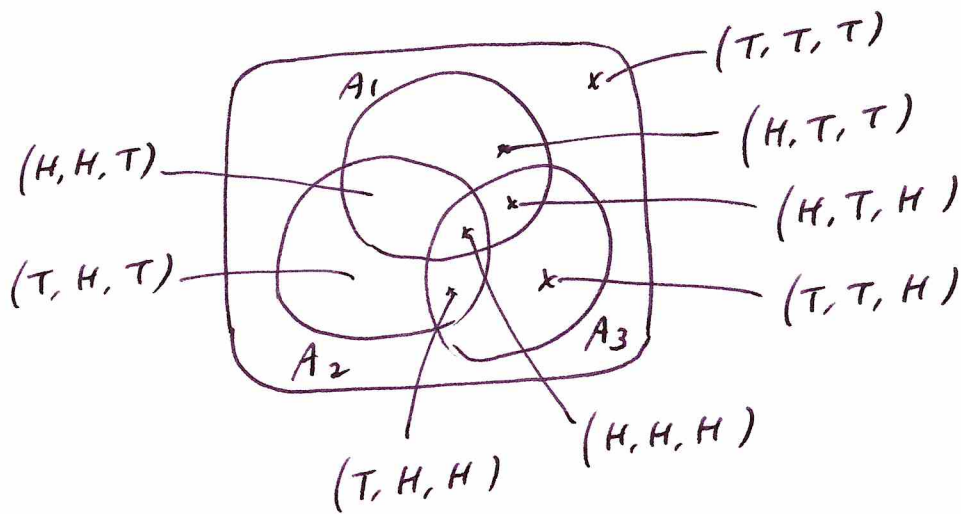
ex

コインを3回投げます

$$S = \{ (x_1, x_2, x_3) \mid x_i = H \text{ or } T \ (i=1, 2, 3) \}$$

$A_i (C.S)$  第*i*回目に H が出るといふ事象

$$A_i = \{ (x_1, x_2, x_3) \in S \mid x_i = H \} \quad (i=1, 2, 3)$$



- $A_1, A_2, A_3$  : independent
- 従って  $A_1 \cap A_2, A_3$  : independent

$$\therefore P(A_3 \mid A_1 \cap A_2) = P(A_3)$$

1回目, 2回目が共に  
H だったとき  
3回目も H が出た確率

3回目に H が出た確率

1, 2回目が共に H なら, 次は T が出ると  
気がするが, 実際には, そうはならない。

Def

$A_1, A_2, \dots, A_n$  (C.S) : independent

$\Leftrightarrow \forall m=2, 3, \dots, n,$

$\forall B_1, \dots, B_m \in \{A_1, \dots, A_n\},$

$$P(B_1 \cap \dots \cap B_m) = P(B_1) \dots P(B_m)$$

## 事象の独立性

**問題1.**  $A, B$ を独立な事象で、 $P(B) > 0$ とする。このとき、 $P(A|B) = P(A)$ であることを証明せよ。

**問題2.** ある会社では、社員採用時の面談を5段階で評価している。採用時に高評価(4か5)で入社した人は、例年、新入社員全体の2割である。一方、この会社では入社3年以内に退職する人が、同期の社員のうち3割にも及び、社内で問題視されている。採用時の面談の評価と3年以内の退職率が無関係かどうか社内で話題になっているのだが、この点を判定するためには、追加的にどのような情報が必要か？ また、その情報があれば、どのようにして採用時の面談の評価と3年以内の退職率の関係を明らかにできるか？

**問題3.** あなたは自動車メーカーX社の営業担当であるとする。X社としては、来年度以降、フランスの特にA地方での販売を強化する計画である。そのために、情報収集として自動車を所有しているフランス人にインタビューする状況を考える。フランス人の2割がA地方の出身者である。また、フランスでのX社製自動車のシェアは1割だという。X社製自動車のシェアは、フランスのどの地方でも均一として、以下の問いに答えなさい。

(1) インタビュー時に、相手の人がA地方出身で、かつX社製の自動車に乗っている確率はいくらか？

(2) インタビューに応じてくれたフランス人が、A地方出身またはX社製の自動車に乗っている確率はいくらか？

(3) インタビューに応じてくれたフランス人が、A地方出身でもなければX社製の自動車に乗ってもいない確率はいくらか？

(4) インタビューに応じてくれたフランス人が、A地方出身ではあるが、X社製の自動車に乗っていない確率はいくらか？

(5) インタビューに応じてくれたフランス人が、A地方出身ではないが、X社製の自動車に乗っている確率はいくらか？

**問題4.** ある会社は、自社の製品を宣伝するためにテレビCMと立て看板を利用している。アンケート調査の結果、CMを見た人ことのある人は5割、CMを見たことのある人の中で立て看板を見たことのある人は1割であった。消費者がテレビCMを見ることと立て看板を見ることは無関係であるとする。このアンケート結果から類推するに、以下の(1)-(3)の値はどれぐらいだろうか。また、それ以外にどのようなことが分かるか、考えてみよ。

(1) 消費者が、テレビCMと立て看板の両方を目にする確率

(2) 消費者が、テレビCMか立て看板のどちらかを目にする確率

(3) 消費者が、テレビCMと立て看板のどちらも目にしない確率

**問題5.**  $A, B$ を独立な事象とする。このとき、 $A^C$ と $B^C$ も独立であることを証明せよ。

**問題6.**  $A, B$ を独立な事象とする。このとき、 $A$ と $B^C$ も独立であることを証明せよ。

**問題7.**  $A, B, C$ を独立な事象とする。このとき、 $A, B^C, C^C$ も独立であることを証明せよ。

**問題8.**

- (1)  $A_1, A_2, A_3, A_4$ が独立な事象であることの定義は、いくつの条件から構成されるか？
- (2)  $A_1, A_2, A_3, A_4$ が独立な事象であることの定義を実際に書き下してみなさい。

## 解答

### 問題8.

(1)  $A_1, A_2, A_3, A_4$ が独立な事象であることの定義式の数は、 $A_1, A_2, A_3, A_4$ から4つ取り出す取り出し方の数、3つ取り出す取り出し方の数、2つ取り出す取り出し方の数の合計である。よって、それは、

$${}^4C_4 + {}^4C_3 + {}^4C_2 = 1 + 4 + 6 = 11$$

より11の条件式から構成される。

(2)  $A_1, A_2, A_3, A_4$ が独立な事象であることの定義は、以下の11の式となる:

$$P(A_1 \cap A_2 \cap A_3 \cap A_4) = P(A_1)P(A_2)P(A_3)P(A_4),$$

$$P(A_1 \cap A_2 \cap A_3) = P(A_1)P(A_2)P(A_3),$$

$$P(A_2 \cap A_3 \cap A_4) = P(A_2)P(A_3)P(A_4),$$

$$P(A_3 \cap A_4 \cap A_1) = P(A_3)P(A_4)P(A_1),$$

$$P(A_1 \cap A_2) = P(A_1)P(A_2),$$

$$P(A_1 \cap A_3) = P(A_1)P(A_3),$$

$$P(A_1 \cap A_4) = P(A_1)P(A_4),$$

$$P(A_2 \cap A_3) = P(A_2)P(A_3),$$

$$P(A_2 \cap A_4) = P(A_2)P(A_4),$$

$$P(A_3 \cap A_4) = P(A_3)P(A_4).$$